

## 平成25年度 第3回 理事会 議事録

※ 期 日 平成26年3月15日(土) 12時から14時

※ 場 所 青山オーバルビル15F ナジック・ホール

※ 出席者

〈理事〉 小野 力 大井 俊博 江畑 政彦 梅村 和伸 荒川 昇  
岡崎 助一 澁谷 有人 田邊 禎明 近田 勝信 和山 博人  
芝田 武 藤田 栄 岩瀬 正光 平盛 吉昭 堀家 俊一  
山之口 大 熊谷 通眞 奈良 隆 の各理事  
〈監事〉 羽田野 徹

理事総数19名、うち出席18名で定款39条に基づき理事会が成立していることを宣言。

定款35条第2項の規定により会長が議長に就任、定款43条第2項により議事録署名人に会長及び監事を選出した。

### 1 報告事項(事務局長、事務局長補佐、専門職員)

#### (1) 総体中央委員会常任委員会報告

昨年9月の総体中央委員会以降提出された実施要項関連の訂正内容に関し、4月の総体中央委員会では間に合わないものについて中央委員会常任委員会委員により確認された項目に関し、報告された。具体的には、公開競技の実施要項の追加、宿泊要項及び弁当調達要項、アーチェリー実施要項の訂正である。

#### (2) 東日本大震災支援金残金の処理について

東日本大震災支援金について、今年度のスキー・スケートインターハイ冬季種目開催地で東日本大震災の被災地となった青森県・福島県に対し支援金1,995,855円を送ったことが報告された。

#### (3) インターハイ結果・記録のデータベース化について

平成26年度南関東インターハイで東京都実行委員会では高校生へのオリンピック教育等も視野に入れ、大会結果・記録のデータベースをJISS(国立スポーツ科学センター)の協力のもと、作成することになった。さらに、東京都実行委員会から、実行委員会解散後は作成したデータベースを全国高体連に引き継いでほしいとの要請があり、本連盟としては引き継ぐ方向で考えていくことが報告された。

#### (4) 総体経費削減に向けた取組み状況報告

平成25年度取組みは、総体経費削減合同検討会議の内容を2冊の報告書にまとめ関係機関等へ配布した。また平成27年度から平成31年度までの5年間で経費削減実施計画の策定を各競技専門部へ要請した。基本問題検討委員会第一小委員会は団体戦のチーム数に関する統一基準の策定に向けた意向調査を実施するとともに、競技設備等の現行資料の改訂に向け新たな調査を各競技専門部に依頼した。平成26年度以降、各専門部から提出される経費削減実施計画の評価・分析や各専門部への情報提供、具体的な提案並びに要請等を続けていくことなどが報告された。

#### (5) 損害賠償請求事件の経過について

学校法人都築学園外1名との損害賠償請求事件の経過について報告があった。

#### (6) 後援申請の承認について

平成26年度の後援名義使用申請2件は承認する方向で事務手続きを進める旨報告があった。

#### (7) 表彰規定申し送り事項の改訂について

表彰規定申し送り事項の専門部対象者に関する記述について、競技専門部により役員名称が様々なため表彰審査委員会において文言を整理し、改訂したことについて報告があった。

#### (8) マスコットキャラクター最優秀賞、優秀賞について

マスコット作成に関しては697件の応募があり、予備選考で32件に絞り、第一次審査を各都道府

県高体連に依頼し、5件に絞込み、最終審査し、最優秀賞、優秀賞を決定した。現在、特許事務所に商標登録を依頼していることなどが報告された。

(9) 平成32年度全国高等学校総合体育大会について

2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催決定を受け、昨年10月22日、その課題解決に向けて「平成32年度インターハイ検討会議」を立ち上げ第1回会議を開催し、平成32年度開催予定である北関東ブロックの代替地の検討を進め、候補となる開催地への依頼を行い、現在その回答待ちであることなどが報告された。

(10) 傷病見舞金給付について

平成25年度後期の傷病見舞金給付対象者について報告された。

(11) 全国高等学校総合体育大会スポンサーシッププログラムによる協賛要項

スポンサーシッププログラムに基づく協賛金の受入れに関するスポンサーシッププログラム協賛要項が未整備であったため、今回整備したことが報告された。

(12) 平成28年度以降の協賛社募集を担う業者の公開募集について

平成28年度以降のインターハイ開催地においては、すでに実行委員会が設置されるなどその準備が進んでいることから、平成28年度以降の準備を滞りなく進めるため、開催地実行委員会との調整業務等を行う企業をプロポーザル方式によって選定を行う予定であることが報告された。

(13) 業務執行理事報告

- ・基本問題検討委員会担当理事  
体罰根絶全国共通ルールと安定財源を確保し財務構造を転換する件について検討を進めた。
- ・総体中央委員会担当理事  
32年度総体の在り方について、現在北海道ブロックに依頼し、回答待ちの状況である。
- ・競技専門部運営調整担当理事  
各専門部に経費削減について具体的な計画の策定を依頼している。これまでも削減に努めてきているが更なる削減が求められている状況があることなどが、各担当理事から報告された。

<報告事項全体を通じ、質問等なく了承>

## 2 議 事

### 第1号議案 平成26年度 事業計画案について

平成26年度は東京都、千葉県、神奈川県及び山梨県で夏の総体が、京都、大阪、秋田、山形、愛知、北海道の各道府県で冬の総体を実施される、選抜大会の開催、研究大会の開催、広報活動及び指導者育成事業などその他の実施事業の内容が資料に基づき説明された後、事業計画について諮り、原案どおり承認された。

### 第2号議案 平成26年度 収支予算案について

平成26年度収支予算については、収支予算書（前年度対比付）、収支予算書（総括）、本部収支予算書、専門部収支予算書及び損益計算ベースのG表（本部予算書、専門部予算書）に基づき次のとおり説明があった。経常収益合計は5億5千4百83万6千322円で、前年度予算額に対して2千5百93万9000円の増となった。また、経常費用については5億9千7百73万2千955円で、前年度予算額に対して7百52万1千560円の増となる。平成25年度との主な相違点は経常収益では受取協賛金で長く特別協賛だった日本コカ・コーラ社が平成25年度で協賛契約が終了した。しかし、スポンサーシップに伴う協賛金額が増加するため、前年度比では増加となる。また、受取寄付金では作文コンテストに伴う奨学生の該当者が減少するため、受取寄付金は減額となるとの内容が資料に基づき説明された後、収支予算書について諮り、原案どおり承認された。

### 第3号議案 体罰根絶全国共通ルールについて

体罰根絶全国共通ルールの策定に向けて（案）に関し、基本的考え方及び共通ルール

の骨子等の部分について前回からの変更点の説明があった。さらに数多く寄せられた意見とそれに対する回答、「Q & A」などについて説明があり、今後のスケジュールとして、新年度第1回基本問題検討委員会で理事会提出案を確定し、第1回理事会で組織決定したいという方向性について承認をお願いしたいという説明があった。

各理事から提起された共通ルールの内容に関する意見については今後詳細を詰めていくこととし、全国共通ルールを策定すること及び今後の予定について諮り、承認された。

第4号議案 安定財源を確保し、財務構造を転換する件について

平成25年10月10日の第2回基本問題検討委員会以降、本件に関し検討、協議を進めてきた経緯について、資料に基づき説明があった。大会参加料の値上げは段階的値上げとする。また、全国高体連運営費のうち、6千万円については、各県ごとに納入額を決めて、登録生徒から一定額を徴収する、県高体連加盟費を値上げする、県高体連会計から捻出するなど、その選択は各県に任せ、納入してもらう案が2月25日の第2回臨時基本問題検討委員会で協議された。これまでの基本問題検討委員会での経過とまとめを都道府県高体連および全国高体連各専門部に周知するとともに、意見聴取を行い、それらの意見も参考に、平成26年5月8日に開催される第1回基本問題検討委員会で最終案にまとめ、平成26年度第1回理事会に議案提出するという今後の予定について諮り、承認された。

第5号議案 評議員選定委員会委員の選任について

定款第16条3項により外部委員2名について理事会で選任することとなっていることから、2名の委員を選任することについて諮り、原案どおり承認された。

第6号議案 理事会議事録の一斉送付、HP掲載について

公益財団として情報の公開性が求められていることから、理事会議事録についても公開し、公開性を担保することについて説明された後、議事録の取扱いについて諮り、原案どおり承認された。

第7号議案 平成26年度第1回評議員会の開催について

定款第21条により評議員会は、法令に別段定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき会長が召集することとなっていることから、来年度の第1回評議員会を平成26年6月5日（木）に開催することについて説明の後、諮り、原案どおり承認された。

第8号議案 （公財）全国高等学校体育連盟事務局職員の給与規定の一部改定について

事務局機能の低下を防ぐため、勤務成績が優秀な職員を確保するため、規定を一部削除することについて説明の後、一部改訂について諮り、原案どおり承認された。

第9号議案 事務局長人事について

事務局長の平成26年3月31日付退任及び同4月1日付新事務局長の新任について諮り、原案どおり承認された。

### 3 連絡事項

(1) 専務理事より

① 平成26年度（公財）全国高等学校体育連盟事務局人事について

(2) 事務局より

① 平成26年度全国高等学校選抜大会等予定

② 平成26年度（公財）全国高等学校体育連盟諸会議予定